

Student of Iwate Formula Team

Monthly Report

IF-20プロジェクト 始動



- 01 新チームリーダー挨拶
- 02 電装班・機械班リーダー挨拶
- 03 第17回大会参戦報告
- 04 CEATEC展示
- 05 HONDA研修会
- 06 IF-19走行開始
- 07 IF-20車両構想

Vol.01
2019 October

01 新チームリーダー挨拶

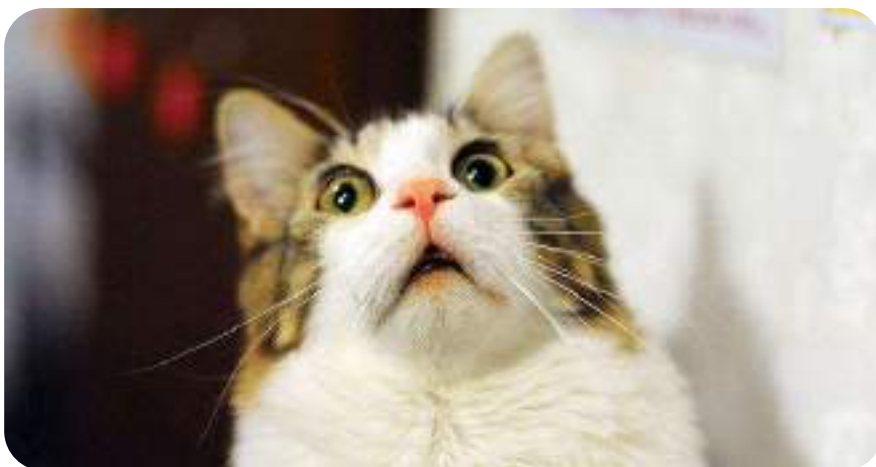
IF-20リーダー：伊藤望

IF-20プロジェクトのチームリーダーを務めます、伊藤望です。

IF-19では出力向上の為に新規パワートレインを採用しました。ですが、シェイクダウン証明未提出という悔しい結果となりました。IF-20ではこのパワートレインを活かし、武器にしたいと思います。やはり、私たちの強みはトルクベクタリングです。トルクベクタリングの威力をアピールできるマシンに仕上げたいと思います。

また、ベクタリングに頼るだけでなく、先天的な能力の高いマシンを目指します。そのためにも、これまで以上に理論を大切に設計をチームとして心がけていきます。強豪チームのようなエアロデバイスを搭載する予定はありませんが、引けを取らない、カッコいいマシンにしたいと思います。

広報活動や渉外活動などにももっと力を入れ、より多くの方に応援していただけるように活動していきます。ご声援のほど、よろしくお願いいたします。



02 機械・電装班リーダー挨拶

機械班リーダー：小澤大地

IF-20プロジェクト機械班リーダーを務める事になりました、小澤大地です。

昨年度はSES不通過やシェイクダウン証明未提出など、非常に悔しい結果となりました。

この悔しさを胸に1つ1つ基本から見直す事で、車検を一でクリアし、動的審査で高得点を狙いたいと考えております。最後に、この活動を続けて四年目になり、私自身最後の年度となります。これまでご支援を頂いたスポンサー様、OBの方々などに感謝し、全力を尽くします。応援のほど、よろしくお願い致します。



電装班リーダー：梅沢直矢

IF-20プロジェクト電装リーダーを務めます、梅沢直矢です。

昨年度、高専ロボコンを引退して、初めてフォーミュラに参加しました。チームにたくさんの迷惑をかけてしまいました。これからはその経験を活かして頑張っていきます。

IF-20では、基板のスペース効率向上、ドライバーに車両状態が伝わりやすいインパネ、トルクベクタリング制御の熟成を目指します。皆様の期待に応えられるように精一杯頑張りますので、今後ともご支援よろしくお願い致します。



03 第17回大会参戦報告会

10月31(木)、一関高専にて第17回全日本学生フォーミュラ大会の参戦報告会を行いました。

IF-19リーダーが作成した今年1年の活動の振り返りののち、来年度へ向けた新チームの体制について説明させていただきました。

予定していた試走は電装トラブルのため中止となり、展示のみとなりました。ですが、展示ではお越しいただいた企業の皆様と貴重な交流が出来ました。チーム員全員が、この学生フォーミュラ活動はご支援を頂いて成り立っているという事を肌で感じる事が出来たと思います。

スポンサー企業様への感謝の気持ちを忘れずに、責任感を持って活動していきたいと思います。



04 CEATEC展示出展



10月15日(火)～18(金)に幕張メッセで行われていたCEATECにて、日本端子株式会社様のブースでIF-19を展示させていただきました！説明員として新旧リーダーが参加しました。

今年度、日本端子株式会社様からは資金援助のほかに、新商品である「SeesawEdge」を提供していただきました。これはエッジコネクタの一種であり、接触不良が起こりにくいように工夫させた商品です。このSeesawEdgeは私たちのトルクベクタリングの肝となる回路に使用させて頂いています。

車両を展示する貴重な機会でした。
日本端子株式会社の皆様、本当にありがとうございました！



05 HONDA研修会



10月6日(日)、ホンダウエルカムプラザ青山で行われたHONDAチーム育成研修会に、新旧リーダー、機械・電装班リーダー、FA伊藤の計5名が参加しました。

学生フォーミュラOBの方の講演、他チームの事例発表など、今後の私たちの活動に生かすことが出来るお話を多く聞くことが出来ました。

東北という地でなかなか他チームとの交流を持っていませんでしたが、多くのチームと交流することもでき、とても刺激を受けました。

参加されたチームの皆様、チーム育成会を開催してくださいました本田技研工業株式会社の皆様、本当にありがとうございました！



06 IF-19走行開始

台上でしか動作させていなかったIF-19ですが、10月27日(日)に初走行しました。



まだまだ問題点も多く、IF-20へ向けた改善点は山積みです。ですが、自分たちが設計・製作したマシンが走行している姿を、やっと見る事が出来ました。来月以降も試走を重ね、来年度マシンへ向けた改善をしていきたいと思えます。昨年度から変更したパワートレインのノウハウを得ることは、来年度へ向けた必須事項です。

大会で走行が叶わなかったこのマシンを、思う存分走らせていきたいと思えます。



07 IF-20車両構想

主要メンバーを中心に、来年度マシン「IF-20」の車両構想を重ねています。車両コンセプトは「**Best Cornering**」です。チーム設立当初から取り組んでいたトルクベクタリングと、IF-19から新たに採用したHONDA製TMUを活かしたコーナリング性能の高いマシンを目指します。

また、トルクベクタリングに頼るだけでなく、タイヤを100%活かす事ができる足回り、運転しやすいコクピットの設計にも特に力を入れていきます。デザインにも力を入れて「商品性」の高い、カッコいいマシンにしたいと思います。

ここでの決議がIF-20の完成度を決めます。今後も検討を重ねていきます。



10月の1コマ



豆です
煮てます



ドラポジ検討中



これじゃあ車検は
通りません



忘れられた
シューズ

SPONSORS



株式会社 千田精密工業



プライムアースEVIナジー株式会社



盛岡いすゞモーター株式会社



SPONSORS

岩手製鉄株式会社
Iwate Iron Corporation



小さな開発で明日を開く
株式会社 佐原

NPR 日本ピストンリング株式会社
NIPPON PISTON RING CO., LTD.

CAR MECHANIC & SHOP
SHIBATA



NTN®

ICHIKOH

TNK 東北日発株式会社

FUKAI

AISIN comCruise

RAYS

住友電装



北上川流域ものづくりネットワーク

SHOEI



一関 IWATE ICHINOSEKI
一関産業振興推進協議会

私たちSIFTは、スポンサーの皆様に
支えられて活動しております。

11月の予定

DR#1

IF-19試走

IF-20設計